

今年も上小理研の実験講習会が行われました。



日本電子の人たちが2台の電子顕微鏡を持ってきて、使い方などの説明をしてくださいました。



電子顕微鏡写真を見せて、「これは何でしょう?」というクイズです。タンポポの種・サツマイモの断面・カビなど、難しいのやら、意外に分かるものまで10問くらいありました。楽しいです。



SEM(電子顕微鏡)です。



①円い金属に両面テープをは ②真空蒸着機で試料に金のコーティングをします。 ③パソコンを使って、倍率を変え、ピントを合わせます。

電子顕微鏡で見た写真がこれです。

イトトンボの頭部です。



クチビルケイソウです。



ヒメウラナミジャノメ(蝶)の羽根です。



ムラサキツユクサの気孔です。そのまま見ると、表皮をはがして見るのとでは、かなりの差があります。

そのまま



表皮



電子顕微鏡を使っていろいろな物を見ていると時間を忘れてしまいそうです。